2019 ★キララ夏の学校 と 身に沁みて白州 ごあんない

●日時

集合 2018年 **8月3日(土)午前9時**
JR高尾駅 北口集合 貸切バスで白州へ移動
現地集合の方は午後1時ごろに白州郷牧場研修センターへ
現地:白州郷牧場　山梨県北杜市白州町横手2259-1

解散 2018年 **8月9日(金)午後4時ごろ** 集合場所と同じ
現地解散の方は午後2時30分ごろに白州郷牧場研修センターへ

●もちもの

第1日目のお昼ごはん、保険証のコピー、着替え(日数分、長袖長ズボン必携)、帽子、軍手、運動靴、長ぐつ、サンダル(できればアウトドア用。普通のサンダルでもOK)、水着、雨具(カッパ)、ナップサック、肩から下げられる水筒、タオル、歯ブラシ、筆記用具、寝袋
(お持ちの方のみ。お持ちでない方にはこちらでご用意します)

携帯電話・お菓子は禁止!

※自然に害をあたえない純石けん素材の洗濯洗剤・ハミガキ粉・シャンプー・リンス・固形石けんを常備していますので、洗剤等の持ち込みはお控えください。

●参加費

- **キララ夏の学校 8月3日～9日**
  50,500円(現地集合解散の方は**45,500円**)
- **身に沁みて白州 8月10日～16日　4,000円/1日**

※身にしみて白州は、いつ来てもいつ帰ってもOKの出入り自由参加型です。夏の学校に参加して、そのまま滞在もできます。送迎など詳細は個別にお電話にてご相談となります。

●寝袋をご持参でない方は、上記の参加費に**2,000円**プラスしてお振込みください。申込みフォームにて、寝袋持参・なしのご記入をお願いします。

●お申し込み方法

以下のフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

http://bit.ly/2Rk3iOR

申し込みフォームにて記入いただいたメールアドレスあてに自動返信メールをお送りします。自動返信メールが届いてお申し込み完了となります。
1時間以上経っても自動返信メールが届かない場合、メールの遅延、申し込みフォームでのメールアドレスの記入間違い、迷惑メールフォルダに振り分けられているなどが考えられますが、どれにも該当せず自動返信メールが届かない場合は、キララの学校運営事務局までメールにてご連絡ください。

また、フォームをご利用頂けない場合は、必要事項をご記入の上、以下へメールしてください(申し込み必要事項がご不明の場合もこちらにメールしてください)。

na2yasumi@gmail.com

フォーム、メールどちらもをご利用頂けない場合は、**090-3209-5459**までお電話ください。

●締め切り　7月20日(土)

締め切り後のお申込みの場合、保険加入できない場合もありますので、なるべく締め切りまでにお申込みをお願いいたします。開催1週間前以降のキャンセルは参加費の半額を、当日以降のキャンセルは全額をいただきます。

●参加費お振込み先

※参加費は開催前にお振込みください。

便振替口座 00200-4-95036　白州・キララの学校
～他行から振込の場合：ゆうちょ銀行〇二九店(ゼロニキユウ店)
当座預金0095036

ご不明な点は、できましたらメールにてご連絡ください。

お問い合わせ
緊急連絡先

白州郷牧場・キララの学校運営事務局
山梨県北杜市白州町横手 2259-1　メール **na2yasumi@gmail.com**　緊急連絡先 **090-3209-5459** (平河 夏)

※キララの学校期間中はメール確認が間に合わない可能性がありますので、緊急時は平河携帯までお電話ください。

子どもたちの牧場ぐらし体験「キララ」とは？

キララは、白州郷牧場を舞台に、それぞれの季節にしかない自然の恵みを楽しみながら生活します。期間中、子どもたちは牧場に滞在し、野菜の収穫や動物の世話、味噌づくりやご飯づくりなど、さまざまな経験をしていきます。

産みたて卵のぬくもりと発酵する麹の温かさ。畑の土の柔らかさと森のさざめき。南アルプスの山肌を覆う花崗岩と澄み切った尾白川の水。白州の自然は、これらの関係のなさそうなものが、実は深いところでつながっているということを教えてくれるはずです。白州の恵まれた環境の中で、命を支えている「自然」と「食」について肌で感じて体験できるのが「キララ」です。

白州郷牧場は子どもたちの体験の場として1983年に設立されたオーガニック牧場です

since 1983

私たちの牧場は、甲斐駒ケ岳のふもと、標高800mのところにあります。ここで、鶏を飼い、野菜をつくる—家畜と野菜づくりが一体化した有畜複合農法で、資源を循環させ、持続的で流域を汚さない農業を1983年から続けてきました。牧場にやってくる子どもたちは、安全で安心な環境と食べ物を得ることができます。

現在、約5000羽の鶏たちが放牧場のある鶏舎で卵を産んでいます。約8haの田畑では無農薬・無化学肥料でお米や野菜を栽培しています（2007年6月有機認証取得）。森の中にある加工場では、目には見えない微生物たちが休むことなくお味噌や麹を醸しています。

白州町横手

キララ祭り

田んぼでビーチフラッグ

土と水と風の中で遊ぶ

田んぼの泥の気持ちよさ、川の水の冷たさ
お祭りとキャンプファイヤーの後の
少しさびしい夏の夜の風の匂い

ツリーハウスづくり

尾白川渓谷で川遊び

つくって、食べて、遊んで、暮らして、生きのびる
キララ夏の学校

2019
8.3～9

予定プログラム
- ●竹の食器づくり
- ●毎日ごはんづくり
- ●どろんこドッチボール
- ●田んぼの生き物観察
- ●川遊び
- ●鶏さばき→カレーづくり
- ●とうもろこし収穫
- ●じゃがいも掘り
- ●たきつぼピクニック
- ●ロープワーク
- ●キララ祭り

※参加費その他詳細は最終ページのごあんないをご覧ください。

8.10～16

大人といっしょに身に沁みるほど
農に勤しみ白州で暮らす
「身に沁みて白州」

※「身に沁みて白州」は、農仕事が中心の活動となります。

つくって食べる

産みたて卵を拾って、野菜を収穫して、鶏をさばいて
自分たちで料理して、手づくりの食器で食べる
なんだかちょっと誇らしい

竹の手づくり食器でごはん

竹の切り出し

きゅうりの収穫

★夏の学校のある一日

6:00	起床、卵とりと牛の世話
8:00	朝食 卵かけごはん、お弁当づくり
9:30	きゅうりの収穫
11:00	川遊び～川でお昼ごはん
14:00	自由時間、ロープワーク遊び
15:00	鶏さばき
16:00	おふろ・夕食づくり
18:00	夕食 手づくり鶏カレー
19:00	班会議
19:30	星の観測
21:00	就寝

※諸般の都合によりプログラムが変更になることがあります。